

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針と目指す姿>

SDGsに賛同し、経営理念のもとITを活用した「生産性の向上」「システムの改変」「パフォーマンスの最適化」を手掛ける中で、お客様と密に会話をしながらシステム開発に取り組み、質の高い商品やサービスを提供することで地域社会へ貢献いたします。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標>

三側面 (分野に☑)	SDGsに関する重点的な取組み	指標 (更新時に向けた数値目標)
☐ 環境 ☐ 社会 ☒ 経済	・ITを活用した商品・サービスの提供 「衛星測位技術」と「低電力無線技術」を用いた防災支援システムの開発と提供 等	商品・サービスの導入件数 2023年1件→2026年:10件導入 または20件提案
☐ 環境 ☒ 社会 ☐ 経済	・働きやすい職場環境 有給奨励日を2日設定し有給休暇の更なる取得推進	有給取得率 2023年70.9%→2026年75%
☒ 環境 ☐ 社会 ☐ 経済	・温室効果ガス削減への取組 各種書類等をペーパーレス化し電子管理	電子管理への移行率 2023年81.3%→2026年85%

<パートナーシップ>

「地域に根ざしたシステム開発を」という想いのもと、お客様へ質の高い商品・サービスを提供するために従業員だけでなく、地域社会、協力企業、行政、金融機関などと連携して誰もが使えるITを活用した持続可能な社会づくりに貢献いたします。

・「SDGsに関する重点的な取組み」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。
 ・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、更新時までの数値目標を記載してください。
 ・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携を記載してください。

<SDGsに関するこれまでの重点的な取組み及び指標に係る進捗状況>

三側面 (分野に☑)	取組みの状況	前期の指標	実績
☐ 環境 ☐ 社会 ☒ 経済	・ITを活用した商品・サービスの提供 開発時期が延び、目標未達となった。現在は、防災支援システムの実証実験に向けて2つの自治体と進行中。	2023年導入件数 目標:50件	導入件数(2023年まで):1件
☐ 環境 ☒ 社会 ☐ 経済	・働きやすい職場環境 フレックス制度の導入や時間外労働の管理を徹底することで目標を達成できた。また、有給取得計画届を活用し、計画的な取得と取得状況の管理を行うことで目標を達成できた。	2023年目標(2020年度比): 月平均10時間以内 取得率70%	月平均(2023年): 9.0時間 取得率(2023年): 70.9%
☒ 環境 ☐ 社会 ☐ 経済	・温室効果ガス削減への取組 各種手続きを電子申請に移行し、目標を達成できた。また、事務所を新築した際にすべての電灯にLEDを使用した。	2023年目標(2020年度比): 電子管理への移行率: 75% 使用率:100%	電子管理への移行率 (2023年):81.3% 使用率(2023年): 100%

・「取組みの状況」には、前回登録申請した際の重点的な取組みの実施状況や指標の達成状況を記載してください。指標が未達成の場合は、その理由等も記載してください。